

協議書作成について

近接施工協議に必要な協議書の作成は本資料の記入方法および記入例を参照頂き作成してください。本資料に適用しない場合は、メトロ開発 渉外課とお打合せのうえ、内容をご確認してください。

記入内容注意事項

- 1 近接施工協議における協議書の申請者は「施主（建築主）」となります。
- 2 フォントはMS明朝、サイズは10.5pt、左側に余白を3cm確保すること。
用紙が2枚になっても構いません。
- 3 協議書に記載する寸法は小数点第2位を四捨五入し第1位まで記載すること。
例：図面上の離隔＝1.56m → 協議に記載する離隔＝ 1.6m
- 4 基礎深さ = べた基礎の深さ or 杭の深さ
※敷地内で異なる深さの場合は、○.○m ～ ○.○m と記載すること。
- 5 杭径はφ○,○○○mm と記載してください。拡底杭、羽根つき杭の場合は、拡底径、羽根径も記載すること。
※敷地内で異なる径がある場合は、φ○,○○○mm～φ○,○○○mm と記載すること。
- 6 根切り深さ = 施工基面（床付け）
※敷地内で異なる深さの掘削を行う場合は、○.○m ～ ○.○m と記載すること。
- 7 地下鉄構築物と官民境界との離れ = 地下鉄構築物と敷地境界との離隔の最短距離
※地下鉄構築物が地上の場合は地下鉄構築物と官民境界の離隔が異なる場合があるため、打合にて、離隔を確認すること。
- 8 地下鉄構築物と建物・杭との離れ = 地下鉄構築物と建物・杭との最短距離
建物の離れ = 基礎（フーチング）から地下鉄構築物
杭の離れ = 杭面から地下鉄構築物（拡底部が地下鉄側部に位置する場合は拡底部から）
- 9 全体予定工期は準備工事から引き渡しまでの全体工期を記載すること。
近接工事工期は地下鉄に影響のある工事期間を記載すること。
※近接工事工期が不明な場合は、打合にて確認すること。
- 10 添付図書は協議により異なるため、必要書類は打合せ時に確認すること。

記入方法

フォントサイズは 10.5pt を用いて下さい。用紙が 2 枚になっても構いません。

(西暦表示) 年 月 日

メトロ開発株式会社

技術部長 ○○ ○○ 殿

申請者 (施主)

東京都○○区○○町○丁目○○番○号

○○○○株式会社

代表取締役 ○○ ○○ 印

← 左余白は 3cm 確保してください。

(仮称) ○○ビル新築工事について (協議)

このことについて下記のとおり施工いたしたく、協議方お願いいたします。

記

1 線名・駅間 地下鉄○○○線・○○○駅～○○○駅間

キロ程・線別

○○K○○○m・A B 線側

初回打合せ時に確認いたします。

2 土地の所在地

東京都○○区○○町○丁目○○番○

3 工事概要

構造形式：○○○○

(新築工事)

階 数：地上○○階、地下○階

建物用途：○○○○

基礎構造：○○○○

インデントを入れること

□□深さ：GL-○○.○m (数値は小数点以下第 2 位を四捨五入)

□□杭径：φ○○○～φ○○○mm * 拡底杭では拡底径も表示する。

根切深さ：○○.○m ← 施工基面の深さ

近接延長：○○.○m ← 敷地幅 (地下鉄に垂線を下した範囲)

地下鉄構築物と官民境界との離れ：○○.○m * 敷地境界との離れ

地下鉄構築物と建物・杭との離れ：○○.○m・○○.○m

* 建物の離れ=基礎から地下鉄構築物・杭の離れ=杭面から地下鉄構築物

4 全体予定工期

年 月 日～ 年 月 日

近接工事工期

年 月 日～ 年 月 日

工程表と合わせること

5 連絡先

東京都○○区○○町○丁目○○番○○号

○○○建築設計事務所 ○○○部○○○課担当者 ○○○○

TEL 03(○○○○)○○○○ FAX 03(○○○○)○○○○

6 添付図書

概 要 図 ○○葉

意 匠 図 ○○葉

構 造 図 ○○葉

仮 設 図 ○○葉

構造計算書 1 部

仮設計算書 1 部

影響検討書 1 部

計測・クレーン使用計画書 1 部

概要図は A3 判片面印刷

意匠図以下は両面印刷

必要書類および数量は打合せ時に
確認いたします。

※葉 = 枚数

メトロ開発株式会社

技術部長 ○○ ○○ 殿

申請者（施主）

東京都中央区日本橋小伝馬町丁目1番1号

メトロ開発 株式会社

代表取締役 開発 太郎 印

(仮称) メトロ開発本社ビル新築工事について (協議)

このことについて下記のとおり施工いたしたく、協議方お願いいたします。

記

- | | | |
|---|------------------|---|
| 1 | 線名・駅間
キロ程・線別 | 地下鉄日比谷線・小伝馬町駅～人形町駅間
1K111m・A線側 |
| 2 | 土地の所在地 | 東京都中央区日本橋小伝馬町1丁目1番1号 |
| 3 | 工事概要
(新築工事) | 構造形式：鉄骨鉄筋コンクリート造
階数：地上10階、地下1階
建物用途：事務所・店舗
基礎構造：杭基礎（アースドリル工法）
深さ：GL-35.0m
杭径：φ1,600mm～2,100mm（拡底径φ2,000mm～2,600mm）
根切深さ：7.0m
近接延長：20.0m
地下鉄構築物と官民境界との離れ：3.0m
地下鉄構築物と建物・杭との離れ：3.5m・3.6m |
| 4 | 全体予定工期
近接工事工期 | 202X年X月XX日～202X年XX月XX日
202X年X月XX日～202X年XX月XX日 |
| 5 | 連絡先 | 東京都中央区日本橋小伝馬町丁目1番1号
メトロ開発 株式会社 技術部渉外課
担当者 渉外 太郎
TEL 03(5847)7893 FAX 03(5847)7825 |
| 6 | 添付図書 | 概要図 10葉
意匠図 8葉
構造図 8葉
仮設図 2葉
仮設計算書 1部
影響検討書 1部
クレーン使用計画書 1部
計測計画書 1部 |

メトロ開発株式会社

技術部長 ○○ ○○ 殿

申請者（施主）

東京都中央区日本橋小伝馬町丁目1番1号

メトロ開発 株式会社

代表取締役 開発 太郎 印

（仮称）メトロ開発本社ビル新築工事について（協議）

このことについて下記のとおり施工いたしたく、協議方お願いいたします。

記

- | | |
|------------------|--|
| 1 線名・駅間 | ① 地下鉄日比谷線・人形町駅～茅場町駅間
② 地下鉄半蔵門線・三越前駅～水天宮前駅間 |
| キロ程・線別 | ① 1K111m・A線側
② 2k222m・A線側 |
| 2 土地の所在地 | 東京都中央区日本橋小伝馬町1丁目1番1号 |
| 3 工事概要
(新築工事) | 構造形式：鉄骨鉄筋コンクリート造
階数：地上10階、地下1階
建物用途：事務所・店舗
基礎構造：杭基礎（アースドリル工法）
深さ：GL-35.0m
杭径：φ1,600mm～2,100mm（拡底径φ2,000mm～2,600mm）
根切深さ：7.0m
① 地下鉄構築物と官民境界との離れ：3.0m
① 地下鉄構築物と建物・杭との離れ：3.5m・3.6m
② 地下鉄構築物と官民境界との離れ：4.0m
② 地下鉄構築物と建物・杭との離れ：4.5m・4.6m
近接延長：20.0m |
| 4 全体予定工期 | 202X年X月XX日～202X年XX月XX日 |
| 近接工事工期 | 202X年X月XX日～202X年XX月XX日 |
| 5 連絡先 | 東京都中央区日本橋小伝馬町丁目1番1号
メトロ開発 株式会社 技術部渉外課
担当者 渉外 太郎
TEL 03(5847)7893 FAX 03(5847)7825 |

6 添付図書	概 要 図	10 葉
	意 匠 図	8 葉
	構 造 図	8 葉
	仮 設 図	2 葉
	仮設計算書	1 部
	影響検討書	1 部
	クレーン使用計画書	1 部
	計測計画書	1 部

メトロ開発株式会社

技術部長 ○○ ○○ 殿

申請者（施主）

東京都中央区日本橋小伝馬町丁目1番1号

メトロ開発 株式会社

代表取締役 開発 太郎 印

（仮称）メトロ開発本社ビル新築工事について（協議）

このことについて下記のとおり施工いたしたく、協議方お願いいたします。

記

- 1 線名・駅間 地下鉄日比谷線・小伝馬町駅～人形町駅間
キロ程・線別 1K111m・A線側・換気口No.1
- 2 土地の所在地 東京都中央区日本橋小伝馬町1丁目1番1号
- 3 工事概要 構造形式：鉄骨鉄筋コンクリート造
（新築工事） 階数：地上10階、地下1階
建物用途：事務所・店舗
基礎構造：杭基礎（アースドリル工法）
深さ：GL-35.0m
杭径：φ1,600mm～2,100mm（拡底径φ2,000mm～2,600mm）
根切深さ：7.0m
近接延長：20.0m
地下鉄構築物と官民境界との離れ：3.0m
換気口と官民境界の離れ：2.0m
地下鉄構築物と建物・杭との離れ：3.5m・3.6m
換気口と建物・杭との離れ：2.5m・2.6m
- 4 全体予定工期 202X年X月XX日～202X年XX月XX日
近接工事工期 202X年X月XX日～202X年XX月XX日
- 5 連絡先 東京都中央区日本橋小伝馬町丁目1番1号
メトロ開発 株式会社 技術部渉外課
担当者 渉外 太郎
TEL 03(5847)7893 FAX 03(5847)7825
- 6 添付図書 概要図 10葉
意匠図 8葉
構造図 8葉
仮設図 2葉
仮設計算書 1部
影響検討書 1部
クレーン使用計画書 1部